



992 行
2019年
12月10日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
清野 聡
編集責任者
教 宣 部

お疲れさまでした

2019年度 地本退職者激励会



2019年度地本退職者激励会が、11月23日に地本会議室で開催されました。

今年度は12名

第一部は11時から地本会議室で加藤組織部長の開会あいさつでスタートしました。

今年度は対象者が12名で、当日8名の出席でした。来賓は退職者組合から儀藤事務局長、国労東日本

本部から佐藤執行委員が出席しました。

清野委員長あいさつ

はじめに、清野委員長のあいさつでは、「国鉄の分割・民営化の闘いが一番苦しかった。しかし国鉄闘争など決起集会の開催や文化運動など、さまざまな運動、取組みに積極的に取り組んでいただいた。組織が少なくなりましたが、今まで国労に残っていたいただいてありがとうございました。」とありまし



地本旗開き



1月18日(土)

2020年に開催する「地本旗開き」は経費節減のため会場は地本会議室で開催します。



来賓あいさつ

退職者組合・儀藤事務局長



消費税が10%になった。消費税増税の歴史は1989年に3%に上ったから5%、8%、そして10%に値上げされた。

しかし、法人税は、その反対に下がってきて消費税が上がっている。大企業優先になっている。法人税は下がっているが賃金は上がっていないという実態だ。

年金生活者は今までかけていた年金額と徴収されている年金額で生かされている。社会保障制度を守り続けていかなければならない。マクロ経済スライドは賃金が上がらないと年金は上がらない。

退職者組合への加入を。その前に賛助会員の加入をお願いしたい。その後、退職後に加入となる。

これからは、無理しないで仕事を続けたいこと。健康が第一だ。退職者組合は今後も運動を続けていく。

佐藤執行委員あいさつ

職場は東京総合車両センターで直流電車を担当している。台風の被害について、新幹線の



車両は客室の肘掛まで浸水した。社員の緊急呼び出しで職場の到着した社員の車が浸水した。これに対して会社が補償する。浸水線区への復旧の申し入れをした。バス代行をさせない取組みを強化する。石綿・じん肺検診についての健康管理手帳の取得を。退職後に申請手続きをする。

その後、退職者紹介及び賞状の授与が行われました。第一部最後は記念撮影を行い、第二部の懇親会会場へ移動しました。



儀藤事務局長より乾杯

第二部懇親会は新潟市秋葉区「割烹枳形屋」で開催されました。最初に退職者組合・儀藤事務局長から乾杯の音頭でスタートしました。儀藤さんは「今の時代は厳しい時代になった。桜の会ではなく、何度もない懇親会だ。心おきなく楽しんでいただきたい」とありました。



退職者あいさつ

佐藤邦一郎さん

長野支社採用でした。水問題のとき長野支社から新潟支社に変重になった。十日町駅で本体エルダーで働いている。「しゅくら」など企画列車運行時は入換が発生し作業している。本体の時と同様に忙しい。これから身体に気をつけてがんばっていく。

滝沢仁さん

長野支社から新潟支社に変更された。4月に退職し、その後JNBに就職し六日町駅で働いている。仕事は大変忙しい状況だ。昔の駅業務のような状況に戻つたみたいだ。プロパーが3人いる。賃金が安く厳しい労働条件だ。組合の無い状況だ。若い人は国労加入を呼びかけ面倒みていきたい。これからはがんばっていく。



今後の日程について

1月25日・10時～
第190回拡大中央委員会
10時～新橋交通ビルB1F

2月8日・10時～
第37回東日本本部拡大委員会
新橋交通ビルB1F

2月29日
第126回拡大地方委員会
春闘学習会を10時30分から開催します。

拡大地方委員会は13時に開会します。



安川寛さん

仕事は、国鉄の臨雇から42年になる。青年部のときは積極的に国労の組合活動をしてきた。本体エルダーで5年間、職場に残る。青年は組合が無くなって良かったと言っている。職場に社会人採用など入ってきた。労働組合は大切だが、労働組合に加入していない。5年働いて辞めるが若い人達の見れるのか・しかし労働組合は大事だと訴えていきたい。

小林克博さん

昭和56年の採用だ。職場は長岡・上沼垂、新津など運転職場を経験し知り合いが多くできて良かった。国労として東京へ地域間で行ったり外注化会社へ行ったり、しかしつながらず出て来た良かったと思う。辞めるつもりだったが本体エルダーでがんばっている。

桑原明彦さん

昭和53年4月採用だ。新潟運輸所からJR以降後貨物の採用となり東新

潟機関区に配属された。職場は厳しい状況の中だががんばっている。

山口孝さん

昭和56年1月採用だ。臨雇で54年から入っていた。保線職場だったが人活に入ってから半年後、長岡保線区へ転勤、湯沢、そして燕三条駅の開発で販売などの仕事をした。いろいろ開発の業務をやった。10月に退職したがこれからどうしようか考えている。

上石和弘さん



仙石哲郎さん

昭和55年10月から臨雇、56年4月に国鉄採用された。車掌業務をしてその後、運転士へ、いろいろ転勤して知り合いが増えた。荷扱い車掌の時に国労に加入した。東労組の組合員が3ヶ月間、見習いについていた。東労組は大事だけれど差別される、けれど脱退はしないと話していた。退職後は本体エルダーで運転士を続けている。

編集後記



12月に入り一段と寒くなりました。今年も暖冬で12月、1月は例年より気温が高いらしいです。2月は例年通りの寒さになるといって長期予報でした。

今号は退職者懇親会を特集し、「ちよつといっぶく」は休みました。長野県栄村秋山郷はこれから雪が降り12月の積雪は1Mを超えます。厳しい冬を迎えます。

冬場は道路状況が厳しくなり栄村の現状が報告できません。来年2月下旬になれば行けると思っています。